



校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



目の不自由な方に寄り添う体験の先にあるものは…

昨日、呉ライオンズクラブの皆様のご厚意により、目の不自由な方に寄り添う様々な体験の機会をいただきました（対象は4年生）。特に盲導犬を間近で見る機会はいままでにもそんなにはなかったと思います。また、実際に手引き歩行や白杖歩行で点字ブロックの上を歩く機会もなかったと思います。

そのような中、このたびの体験等を通して、子どもたちは、目の不自由な方の日常生活のご苦労やその生活を支えるために取り組まれている様々な取組をより身近なこととして捉えることができたのではないかと思います。また、身近でいっしょに生活する目の不自由な方、街中で偶然出会う目の不自由な方に自分にできることはないか等について、真剣に考える機会にもなったのではないかと思います。

このたびの体験をきっかけにして、体の不自由な方にとどまらず、相手の立場に立って行動するとは、どういうことなのかを常に考えながら行動できる人になること。そこがいちばん難しいところでありながら、いちばん目指さなければならないところですね。

【体験】手引き歩行



【体験】白杖歩行



盲導犬を間近で！



盲導犬が主を安全に階段を誘導する様子



盲導犬が主を空いている席に誘導する様子